



# 稚内市立稚内港小学校 学校便い

教育目標

☆深く考え抜く子(創造性) ☆仲良く助け合う子(人間性) ☆明るくたくましい子(主体性)

港小学校HP <https://wakkanai-minatosyo.edumap.jp/>

令和6年3月25日発行

発行責任者

校長 阿部 光宏



毎日更新！  
港小HP

No. 507

1年間ありがとうございました！

校長 阿部 光宏

本日の修了式をもちまして、令和5年度の全ての教育活動を無事に終えることができました。今年度は、コロナの5類移行により、少しずつできることが増え、子どもたちが元気に活動できるようになりましたが、暴風雪による臨時休校やインフルエンザ等による学級閉鎖などに伴う授業時数の確保に向けた対応も必要となる1年間でした。

保護者・地域の皆様、関係機関の方々には、さまざまな場面でご理解・ご支援・ご協力を賜りましたことに心よりお礼申し上げます。

3月21日の「第52回卒業証書授与式」には、たくさんのご来賓、保護者・地域の皆様、教育関係者の皆様のご臨席を賜り、11名の門出を祝うことができました。式辞で次のようなお話をしました。

～6年生になってから出会ったみなさんとは、わずか1年間のお付き合いでしたが、いつも11人で力を合わせて何事にも前向きに取り組んでくれました。6年生の学級通信のタイトル「元気があれば何でもできる」の言葉どおりに、友達同士で声を掛け合い、困難なことにも立ち向かい、乗り越える姿は頼もしかったです。1年生のお世話活動をはじめ、下級生の面倒も本当によく見てくれました。どんな場面でも最高学年としての自覚をもち、進んで取り組む皆さんは、港小学校全校児童の頼れるリーダーでした。一緒に行った修学旅行でも、一人一人が役割を果たしながら全員で楽しもうという意欲にあふれる様子が見られました。公共の場所のルールやマナー、集合の時刻を守るなど、自らを律する「自律」の意識をしっかりと持って行動する皆さんの姿は、とてもすばらしいと感動しました。先ほども述べましたが、小学校生活の中盤はやりたいことを我慢し続けたこともあったでしょう。これからの3年間はぜひやりたいことを精一杯やってほしいと願っています。

「少年よ、大志を抱け」という言葉があります。これは、北海道大学の前身、札幌農学校の教頭を務めたクラーク博士の「Boys, be ambitious!」を訳したものです。実はこの「少年よ、大志を抱け」の後に、こういう言葉が続くのです。「それはお金のためではなく、自己の利益に対してでもなく、また世の人が名声と呼ぶあのむなしいもののためでもない。人はいかにあるべきか。その道を全うするために、少年よ、大志を抱け。」なのです。ちょっと難しいかもしれませんが、夢や希望をもって自分の道にひたすら汗を流し、人間としてあるべき姿を実現するために努力していきましょう、ということです。

ここで、私からも「卒業生よ、大志を抱け」という言葉を、皆さんに贈ります。～

1～5年生までの在校生も、これまでの練習の成果を発揮して式歌やコール（よびかけ）に精いっぱい取り組み、卒業生への感謝の気持ちをもちながら見送ることができました。

さて、春休み中には、雨漏りがひどかった2階教室を1階へ移す作業に取り組み、学習環境を整えて新年度を迎える予定です。さまざまな器具の移設工事等にご尽力くださった稚内市教育委員会に感謝申し上げます。

最後になりましたが、別記のとおり、今年度末をもって5名の教員が本校を去ることとなりました。勤務した年数はそれぞれ違いますが、保護者・地域の皆様、関係機関の方々には大変お世話になり、ありがとうございました。転出者が、本校での経験を生かし、新天地でもさらに活躍してくれることを期待しています。

## 第52回卒業証書授与式

3月21日(木)に赤川瑞樹さん、芦田颯季さん、上原千佳さん、河原光輝さん、酒井南里さん、佐藤功基さん、佐藤崇臣さん、東海林達さん、白鳥結斗さん、高野彩羽さん、根上ひよりさんの11名が港小学校を旅立ちました。証書授与の後、それぞれがこれまでの思い出や中学校に向けての決意、在校生・保護者への感謝の言葉を発表しました。

卒業式への参加は今年度も全ての在校生、そして今年度はPTA会長中陳大樹様を始めとし、PTA以外のご来賓の皆様をお迎えして盛大に卒業生を祝うことができました。

在校生からの感謝の気持ちを述べた「コール」が送られ、その後6年生から「卒業宣言」が述べられました。そして、卒業生・在校生が心を合わせて「学校坂道」を歌いました。とても心温まる感動的な卒業式でした。そして、式に花を添える「くす玉」を準備、設置してくださった港小父親の会の皆様ありがとうございました。



## 6年生を送る会



在校生が卒業生に感謝の気持ちを表す『6年生を送る会』を開催しました。歌やダンス、ゲームの企画などそれぞれ学年の得意なことを生かして出し物をしました。6年生から5年生に『思いやり』『リーダーシップ』『伝統』『元気なあいさつ』で全校を牽引してほしいと願いを込め引き継ぎ式を行いました。

| 日  | 曜 | 日課  | 4月行事予定                            |
|----|---|-----|-----------------------------------|
| 1  | 月 |     |                                   |
| 2  | 火 |     |                                   |
| 3  | 水 |     |                                   |
| 4  | 木 |     |                                   |
| 5  | 金 |     |                                   |
| 6  | 土 |     |                                   |
| 7  | 日 |     |                                   |
| 8  | 月 | 通常  | 着任式・始業式・入学式 給食開始(2～6年生)           |
| 9  | 火 | 通常  | 1年生お迎え活動6年生～19日<br>1年生下校指導～19日(金) |
| 10 | 水 | 通常  | 2計測・視力・聴力(4～6年) 色覚(4年)            |
| 11 | 木 | 通常5 | 2計測(1～3年)・視力・聴力(2～3年)             |
| 12 | 金 | 通常  | 視力・聴力・色覚(1年)                      |
| 13 | 土 |     |                                   |
| 14 | 日 |     |                                   |
| 15 | 月 | 短縮5 | 短縮5時間 校務運営委員会 学区児童会               |
| 16 | 火 | 通常  |                                   |
| 17 | 水 | 通常  | 交通安全教室(青空教室)                      |
| 18 | 木 | 通常5 | 全国学力学習状況調査<br>こば通級開始              |
| 19 | 金 | 通常  | 委員会① 青空教室(予備)                     |
| 20 | 土 |     |                                   |
| 21 | 日 | 通常4 | 参観・懇談(全学) PTA総会 1年生を迎える会          |
| 22 | 月 | 短縮5 | 短縮5時間 職員会議 1年生給食開始                |
| 23 | 火 | 通常  | 全国学調児童質問調査<br>防犯教室(低学年)           |
| 24 | 水 | 通常  | 委員会②                              |
| 25 | 木 | 短縮6 | 短縮6時間 ブロック会議                      |
| 26 | 金 | 短縮6 | 短縮6時間 研修日                         |
| 27 | 土 |     |                                   |
| 28 | 日 |     |                                   |
| 29 | 月 |     | 昭和の日                              |
| 30 | 火 |     | 振替休業日(4/21分)                      |



# 離任する職員よりごあいさつ

１年間という短い間ではございましたが、稚内港小学校にお世話になりました。おおらかな子どもたちや保護者の皆様に元気をもらいながら、とても充実した日々を過ごさせていただきました。入学式に向けて父親の会の皆様が体育館に集まり、くす玉の準備をしてくださっていたのが昨日のことように思い出されます。また地域の方との交流の中で、地域をあげて港小の子どもたちを健やかに成長させようと応援してくださっていることがひしひしと伝わってきました。「港小に関わる全ての方たちに幸多かれ」と少し離れたところから願っています。

教頭 平岡 昌輝

稚内港小学校に赴任してより４年が経ちました。１年目は１年生の担任というスタートでした。「この子達と一緒に学校に入り、この子達が卒業する頃に転勤になるのかな。」なんて当初は思っていました。ところが、それより短く４年間で転勤することになりました。私が赴任した当時は、まだコロナ禍の真っ只中。緊急事態宣言下で１学期も長い臨時休業があったり、学校行事も開けなかったり、先が見えない大変な状況でした。そのような中でも、ご家庭のお力添えもあり、子どもたちは健やかに成長していることに感謝しております。稚内港小学校での経験を次の赴任先にも還元していきます。大変お世話になりました。ありがとうございます。

坂田 直亮

今年卒業した６年生の子どもたちが１年生だったときに担任をもちせていただき、その後、産休・育休でお休みをいただいております。９年間も港小にはお世話になりました。

肩を寄せ合って学び合った授業時間。学年関係なく一緒に遊んだ休み時間。港小で過ごした時間は、私にとってかけがえのないものです。また、素直でパワフルでかわいい子どもたちや、温かく協力的な保護者のみなさまや地域のみなさまに支えられて、私自身がたくさん学ばせていただいた場所でした。

学校は変わりますが、ここで受けたご恩をこれから関わっていく人たちに返していこうという気持ちをもって、これからの教育活動に努めていきたいと思っています。長い間、どうもありがとうございました。

山崎 陽子

稚内港小学校で６年間お世話になりました。お兄さんお姉さんに手を引かれ、大きなランドセルを背負い一生懸命登校していたあの頃や、掃除の仕方に港小ソーランなど、港小の伝統を教えてもらっていたあの頃から、今は下級生をさまざまな場面で優しく支えてくれる頼もしい姿へと成長し、時の流れの速さを感じられ感慨深いです。明るく人懐っこい子どもたちに囲まれ、日々の縦割り班活動や学習発表会などでたくさんの思い出を共有し、子どもたちの成長を間近で見ることができましたことが嬉しく、充実した時間を過ごすことができました。保護者の方や地域の皆様には、日頃から学校や地域の活動をとおして温かく接してくださり、心より感謝申し上げます。これからも港小学校に携わるすべての方々のますますのご活躍と、子どもたちの活躍を応援しています。長い間、本当にありがとうございました。

荒井 咲紀

１年間という短い期間でしたが、港小学校の子どもたちの日々の成長を感じた１年となりました。一緒に過ごす中で港小の子どもたちは学年関係なくみんなで遊ぶところがとても素敵なことだと思いました。体育館での鬼ごっこや外で野球をしたことが印象に残っています。子どもたちと一緒に過ごした時間はかけがえのない宝物となりました。港小学校で学んだことを次の学校でも活かして頑張ります。保護者の皆様には大変お世話になりました。皆様のおかげで日々の教育活動を行うことができました。１年間ありがとうございました。

吉田 将哉

# ありがとうございました



## P T A 広報誌「審査員特別賞」受賞！

港小「広報委員会」が今年度、作成した「うぐいす第144号(R5.11.24発行)」を第41回全道PTA広報誌コンクール」に応募したところ、なんと「審査員特別賞（北海道新聞社賞）」を受賞しました！

3月12日（火）に札幌市で行われた表彰式に本校の阿部校長が港小を代表し出席して、立派な盾を受け取りました。

記録を調べてみると、平成27年度第33回全道PTA広報誌コンクールでの「奨励賞」以来の受賞でした。

PTA広報委員会の皆様と担当教員の努力の成果が全道で認められたことに心から敬意を表します。

「おめでとうございます！」



## ボールの寄贈

以前、大谷翔平選手からグラブの寄贈があったことをお伝えしましたが、今回は「NPO 法人北海道野球協議会」様から、「キャッチボール用のボール2個」寄贈されました。

これは、大谷選手が全国の小学校・特別支援学校にグラブを配付したことを受けて、北海道の学校にボールを送ろうと計画し、クラウドファンディングでボール購入資金を募り、寄贈する運びとなったそうです。今回寄贈されたボールは軟式球より柔らかく、野球初心者の子どもたちでも、体にあたってもいたくないので安心してキャッチボールを楽しむことができるものだとのこと。「ぜひ、子どもたちに大谷選手のグラブを使って、このボールでキャッチボールをしてほしいと思います」とメッセージが届いています。